

安全パトロールの記事が掲載されました

弊社の社員も参加した「安全パトロール」の記事が群馬建設新聞に掲載されました。

群馬建設新聞
(2019年8月31日)に掲載



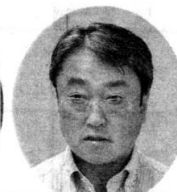
情報を共有し合った

全国特定法面保護
協会群馬県部会

5現場をパトロール 報告会で改善事項共有し



設楽幹事長



高橋委員長

全国特定法面保護協会
関東地方支部群馬県部会
(設楽雅之幹事長)の安
全委員会(高橋範行委員
長)は29日、夏の会員相
互安全パトロールの実施
結果報告会を行った。7

を進めなければいけない」とあいさつした。
現場パトロールは1カ
所につき1班が担当して
実施。現場の状況や聞き
取り内容をまとめて各班
が報告を実施。現場が見
渡せる箇所にカメラを設
置し、受発注者がいつで
も見られるようにするこ

月25日～8月28日に5つ
の現場をパトロールして
おり、注意点や優れた点
について報告会で共有、
防災意識の向上に努め
た。

冒頭、高橋委員長は「わ
れわれが行っている法面
工事は自然災害の防災に
おいて重要な役割を持っ
ている。だからこそ現場
の安全対策を行わなけれ
ばならない。きょうの報
告会の内容を各社各現場
に生かしてほしい」と呼
び掛けた。

続いて設楽幹事長が
「自然災害が各地で発生
しており、命を守る行動
の大切さがニュースなど
で訴えられている。自然
災害を食い止めるために
もわれわれは安全に工事

とで、大雨時などで迅速
に状況を確認できるよう
にしている事例などが報
告された。
このほか、細やかな熱
中症対策や空調服の活用
などについて意見を交わ
し、安全で快適な現場環
境の構築に向けて協議し
た。